

# アスファルト混合物配合設計報告書

混合物：粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト)

2025年 2月

鳥取アスコン 株式会社

# アスファルト混合物配合設計総括表

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト)

試験者 大西 康夫

## 1. 使用材料の種類及び産地

材料の種類	製造会社名	産 地	材 質
碎石5号	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
碎石6号	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
碎石7号	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
砕砂	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
粗砂	住若海運株式会社	佐賀県唐津市	天然砂
細砂	有限会社仁徳砂利	鳥取市伏野	天然砂
石粉	足立石灰工業株式会社	岡山県新見市足立	石灰岩粉末
ポリマー改質アスファルトⅡ型	日進化成株式会社	岡山県玉野市玉原	改質Ⅱ型

## 2. 使用骨材の配合割合

材 料	碎石5号	碎石6号	碎石7号	砕砂	粗砂	細砂	石粉				計
配合割合%	16.0	37.0	12.0	15.0	7.5	8.5	4.0				100.0

## 3. 合成粒度

ふるい目	53mm	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600μm	300	150	75
通過質量百分率%				100.0	99.8	85.2		48.3	34.3		20.3	14.0	6.1	5.1
粒度範囲	上限			100	100	90		55	35		23	16	12	7
	下限			100	95	70		35	20		11	5	4	2

## 4. 設計アスファルト量の決定

試験項目	最適AS量 (%)	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	理論密度 (g/cm <sup>3</sup> )	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー ( $\frac{1}{100}$ cm)	残留安定度 (%)
試験値	4.9	2.404	2.508	4.1	73.5	10.26	32	89.7
基準値	上限	6.0	—	7	85	—	40	—
	下限	4.5	—	3	65	4.90以上	20	75.0以上

※ マーシャル試験の結果はグラフより求めた値である

骨 材 試 験 成 績 表										
目 的 配 合 設 計						試験年月日 2025年 2月14日				
混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト <sup>®</sup> )						試 験 者 大西 康夫				
ふるい分け試験										
	ふるい目の開き		碎石5号	碎石6号	碎石7号	砕砂	粗砂	細砂	石粉	
通過質量百分率%	53mm									
	37.5									
	31.5									
	26.5		100.0							
	19		98.8	100.0						
	13.2		10.2	98.9	100.0		100.0			
	9.5									
	4.75			5.2	95.1	100.0	99.4			
	2.36				12.0	92.2	88.1	100.0		
	1.18									
	600μm					35.5	35.2	99.0		
	300					20.2	12.3	71.6	100.0	
	150					11.1	2.8	4.1	98.1	
	75					9.1	1.0	1.1	88.4	
性状試験										
試 験 項 目			碎石5号	碎石6号	碎石7号	砕砂	粗砂	細砂	石粉	
密 度	表 乾		2.688	2.682	2.674	2.646	2.592	2.589	—	
	か さ		2.671	2.662	2.648	2.602	2.556	2.545	—	
	見 掛		2.715	2.717	2.718	2.722	2.651	2.661	2.710	
吸水率／水分量%			0.61	0.76	0.98	1.70	1.41	1.72	0.02	
すりへり減量%			—	11.1	—	—	—	—	—	
安定性%			0.6	0.9	1.5	1.5	5.3	1.3	—	
微粒分量試験%			—	—	—	—	—	—	—	
軟石含有量%			0.3	0.6	—	—	—	—	—	
偏平細長石片%			1.0	1.0	—	—	—	—	—	
単位容積質量			1.558	1.554	1.501	1.742	1.654	1.547	—	
粘土塊量%			0.01	0.03	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	—	

# 骨材粒度設計（修正後）

目的配合設計（室內）

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20) 改質アスファルトII型(ECOフォームト<sup>®</sup>)

試 験 者 大西 康夫

### 3. 使用予定骨材の合成粒度 修正後

骨 材		碎石5 号	碎石6 号	碎石7 号	碎石	粗砂	細砂	石粉	
配 合 率 A %		16.0	37.0	12.0	15.0	7.5	8.5	4.0	
通 過 質 量 百 分 率 B  %	53 m m								
	37.5								
	31.5								
	26.5	100.0							
	19	98.8	100.0						
	13.2	10.2	98.9	100.0		100.0			
	9.5								
	4.75		5.2	95.1	100.0	99.4			
	2.36			12.0	92.2	88.1	100.0		
	1.18								
	600 μm				35.5	35.2	99.0		
	300				20.2	12.3	71.6	100.0	
	150				11.1	2.8	4.1	98.1	
75				9.1	1.0	1.1	88.4		

各骨材のふり目の大きさ別配合率 (A) × (B)								合 成	目 標
53 mm									
37.5									
31.5									
26.5	16.0							100.0	100.0
19	15.8	37.0						99.8	97.5
13.2	1.6	36.6	12.0		7.5			85.2	80.0
9.5									
4.75		1.9	11.4	15.0	7.5			48.3	45.0
2.36			1.4	13.8	6.6	8.5		34.3	27.5
1.18									
600 μm				5.3	2.6	8.4		20.3	17.0
300				3.0	0.9	6.1	4.0	14.0	10.5
150				1.7	0.2	0.3	3.9	6.1	8.0
75				1.4	0.1	0.1	3.5	5.1	4.5

#### 4. 骨材の密度による配合率の補正

[illegible]

# 骨材の粒径加積曲線図

目的 配合設計（室内）

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォーム®)

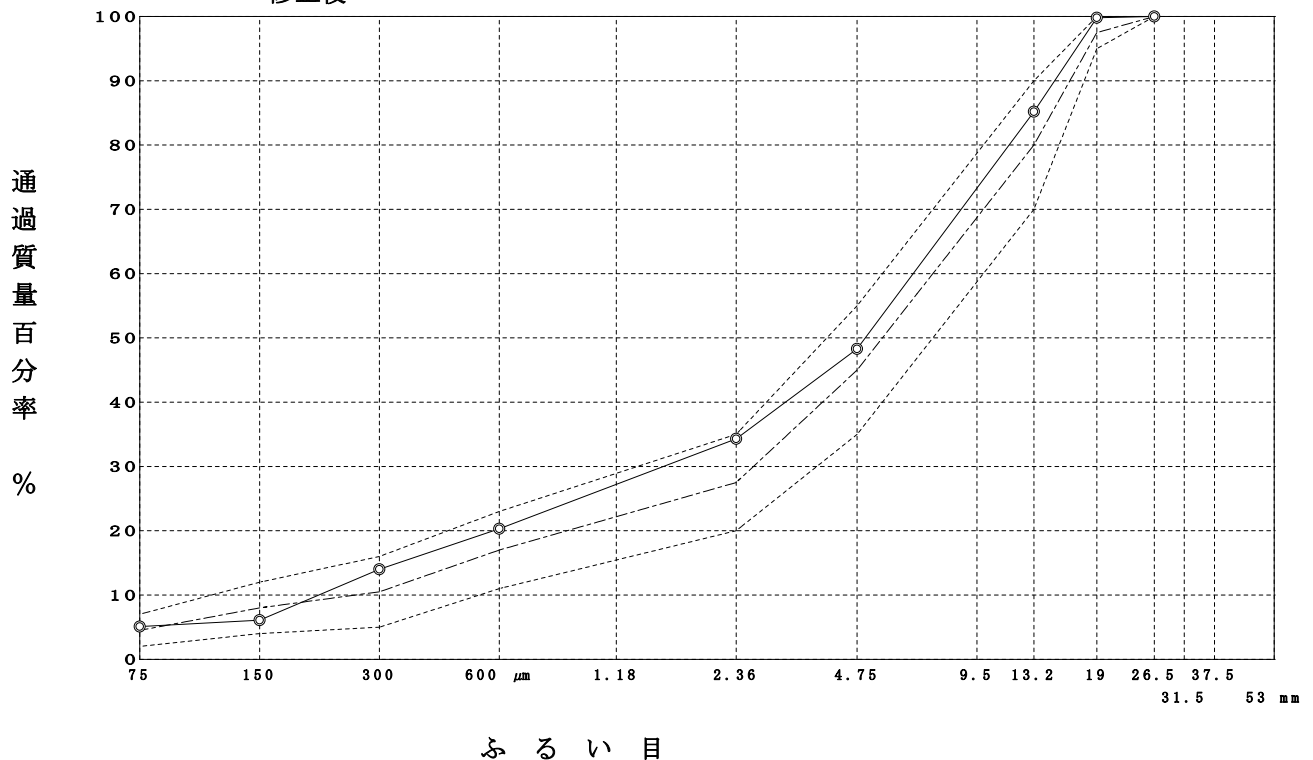
試験者 大西 康夫

## 5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
	作図法	修正後		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5	100.0	100.0	100.0	100
19	99.7	99.8	97.5	95 ~ 100
13.2	78.9	85.2	80.0	70 ~ 90
9.5				
4.75	45.8	48.3	45.0	35 ~ 55
2.36	28.7	34.3	27.5	20 ~ 35
1.18				
600 μm	16.5	20.3	17.0	11 ~ 23
300	11.4	14.0	10.5	5 ~ 16
150	6.0	6.1	8.0	4 ~ 12
75	5.1	5.1	4.5	2 ~ 7

## 6. 粒径加積曲線図

..... 粒度範囲  
 - - - - - 目標粒度  
 ——— 修正後



# 理 論 最 大 密 度 計 算 表

目 的 配 合 設 計

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォーマット)

試験者 大西 康夫

①	②	③			④	⑤
骨 材 の 種 類	配合率(%)	骨 材 の 密 度 (g/cm <sup>3</sup> )			計算に用いる密度	②/④
		表 乾	か さ	見 掛		
碎石5号	16.0	2.688	2.671	2.715	2.715	5.893
碎石6号	37.0	2.682	2.662	2.717	2.717	13.618
碎石7号	12.0	2.674	2.648	2.718	2.718	4.415
碎砂	15.0	2.646	2.602	2.722	2.722	5.511
粗砂	7.5	2.592	2.556	2.651	2.651	2.829
細砂	8.5	2.589	2.545	2.661	2.661	3.194
石粉	4.0			2.710	2.710	1.476
Σ②=	100.0					Σ⑤= 36.936

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
アスファルト量 (%)	アスファルトの 密 度	⑥/⑦	$\frac{\Sigma⑤(100 - ⑥)}{100}$	⑧+⑨	理論最大密度 100 / ⑩
4.2	1.034	4.062	35.385	39.447	2.535
4.7		4.545	35.200	39.745	2.516
5.2		5.029	35.015	40.044	2.497
5.7		5.513	34.831	40.344	2.479
6.2		5.996	34.646	40.642	2.461
4.9		4.739	35.126	39.865	2.508

# マ ー シ ャ ル 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計 ( 室内 )

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォーマット)

試験者 大西 康夫

アスファルトの種類 ポリマー改質アスファルトⅡ型 アスファルトの密度(A) 1.034 アスファルトの温度 180 ℃ 骨材の温度 200 ℃

突 固 め 温 度 160 ℃ 突 固 め 回 数 50 回 力計の係数(B) 0.1187

供試体条件	供試体番号	① アスファルト量%	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	安定フロー 値 (kN/m)
			供試体寸法					空中質量 (g)	水中質量 (g)	表乾質量 (g)	容積 (cm <sup>3</sup> )	密 度		アスファルト 積 (%)	空隙率 (%)	骨材間隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度		フロー値 1/100 cm	
			厚さ (c m)									かさ (g/ cm <sup>3</sup> )	理論 (g/ cm <sup>3</sup> )					読み み			
			1	2	3	4	平均											安定度 (kN)			
																			①×⑩ (A)		
										⑨－⑧	⑦／⑩			$\frac{①-⑩}{⑭} \times 100$	⑬＋⑭	$\frac{⑯}{⑰} \times 100$					
標準	1	4.2					6.39	1228.0	715.7	1230.4	514.7	2.386						76	9.02	31	
	2						6.37	1227.6	716.0	1229.9	513.9	2.389						75	8.90	27	
	3						6.39	1227.7	718.4	1230.2	511.8	2.399						76	9.02	29	
	平均											2.391	2.535	9.7	5.7	15.4	63.0		8.98	29	3097
標準	4	4.7					6.28	1234.9	721.4	1236.4	515.0	2.398						86	10.21	32	
	5						6.30	1236.1	723.7	1237.5	513.8	2.406						85	10.09	33	
	6						6.40	1232.9	720.0	1234.4	514.4	2.397						83	9.85	29	
	平均											2.400	2.516	10.9	4.6	15.5	70.3		10.05	31	3242
標準	7	5.2					6.28	1239.7	724.2	1240.5	516.3	2.401						86	10.21	35	
	8						6.29	1240.0	727.1	1240.8	513.7	2.414						90	10.68	30	
	9						6.32	1240.0	727.4	1240.9	513.5	2.415						88	10.45	33	
	平均											2.410	2.497	12.1	3.5	15.6	77.6		10.45	33	3167
標準	10	5.7					6.38	1243.9	727.8	1244.6	516.8	2.407						80	9.50	35	
	11						6.26	1243.2	729.0	1243.8	514.8	2.415						83	9.85	37	
	12						6.33	1243.7	729.6	1244.4	514.8	2.416						80	9.50	38	
	平均											2.413	2.479	13.3	2.7	16.0	83.1		9.62	37	2600
標準	13	6.2					6.29	1250.2	729.8	1250.5	520.7	2.401						67	7.95	41	
	14						6.41	1252.3	733.9	1252.7	518.8	2.414						60	7.12	45	
	15						6.39	1254.5	733.6	1254.8	521.2	2.407						70	8.31	45	
	平均											2.407	2.461	14.4	2.2	16.6	86.7		7.79	44	1770

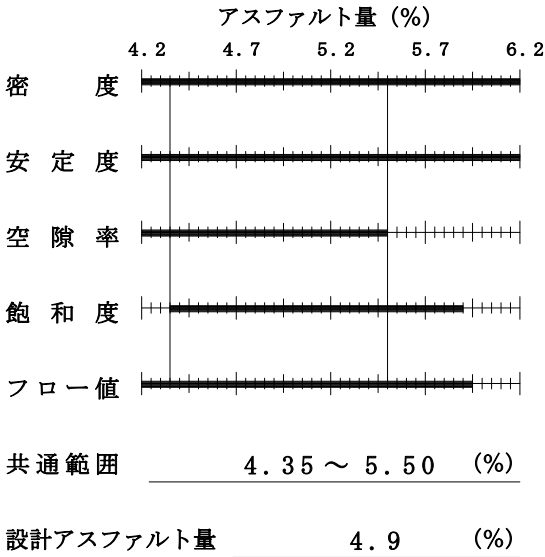
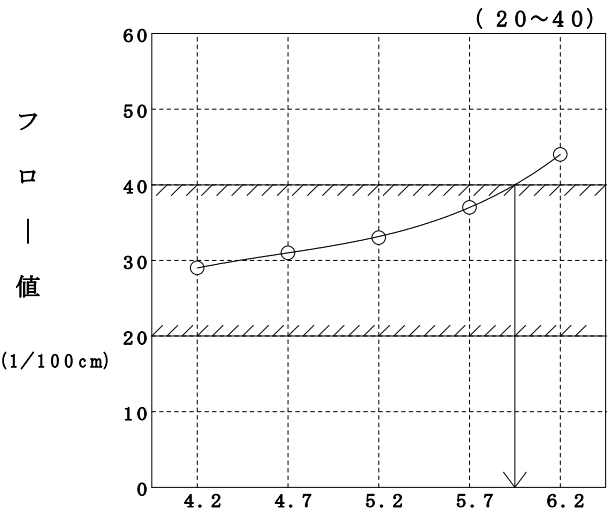
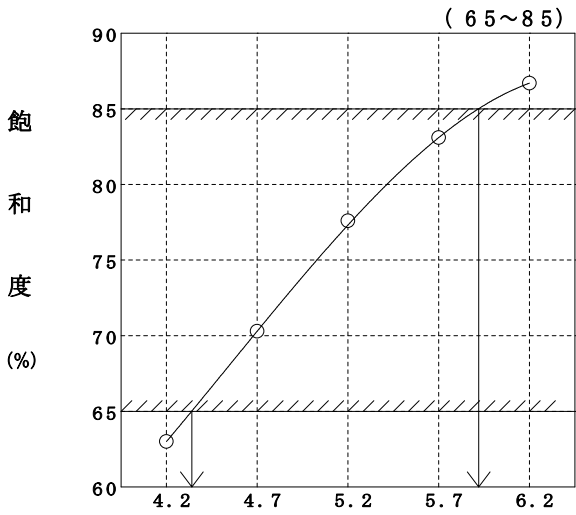
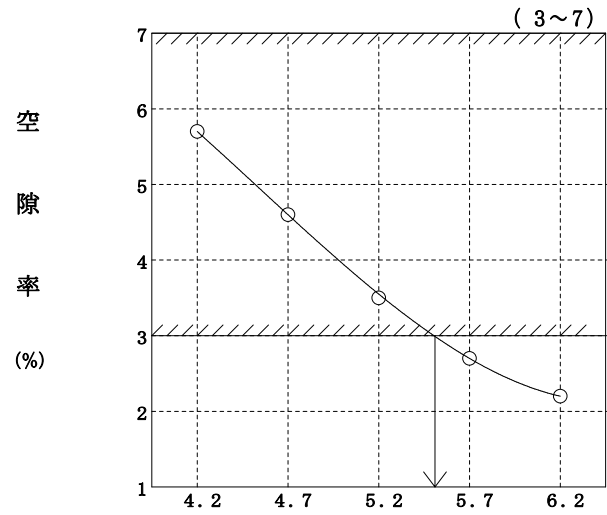
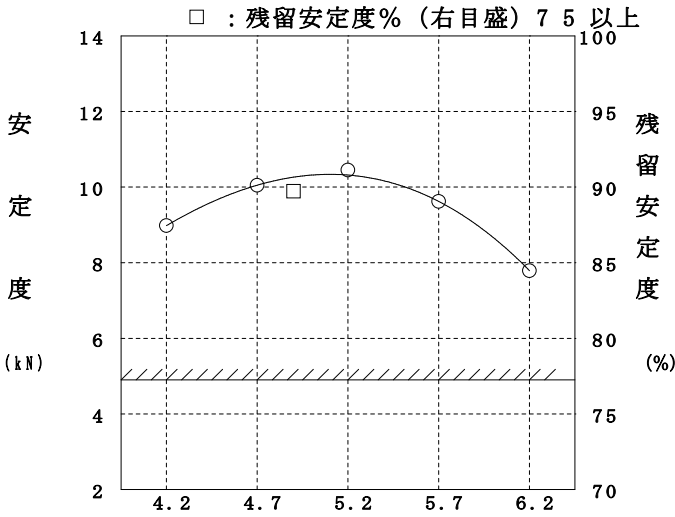
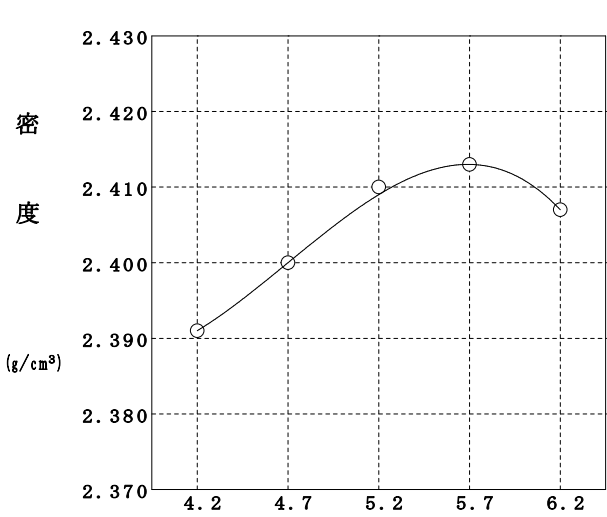
# 設計アスファルト量の決定

目的 配合設計 (室内)

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20) 改質アスファルトⅡ型(ECOフォーム<sup>®</sup>)

試験者 大西 康夫





# 殘留安定度試験

目 的 配 合 設 計 ( 殘 留 )

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト<sup>®</sup>)

試 験 者 大西 康夫

アスファルトの種類 ポリマー改質アスファルトⅡ型 アスファルトの密度 (A) 1.034 アスファルトの温度 180 ℃ 骨材の温度 200 ℃

突 固 め 温 度	160	℃	突 固 め 回 数	50	回	力計の係数 (B)	0.1187
-----------	-----	---	-----------	----	---	-----------	--------

[illegible]

ホットビン粒度設計（修正後）

目 的 配 合 設 計 ( 現 場 )

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20) 改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト<sup>®</sup>)

試 験 者 大西 康夫

### 3. 使用予定骨材の合成粒度 修正後

骨 材		1 ビン	2 ビン	3 ビン	4 ビン	回収ダスト	石粉		
配 合 率 A %		30.0	17.0	33.5	14.0	1.5	4.0		
通 過 質 量 百 分 率 B  %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5				100.0				
	19			100.0	99.2				
	13.2		100.0	99.2	10.6				
	9.5								
	4.75	100.0	84.1	0.1					
	2.36	95.2	0.7						
	1.18								
	600 μm	52.6				100.0			
	300	30.5				98.6	100.0		
	150	4.0				87.2	98.1		
	75	1.5				74.3	88.4		

各骨材のふり目の大きさ別配合率 (A) × (B)								合 成	設 計
53 mm									
37.5									
31.5									
26.5				14.0				100.0	100.0
19			33.5	13.9				99.9	99.8
13.2		17.0	33.2	1.5				87.2	85.2
9.5									
4.75	30.0	14.3	0.0					49.8	48.3
2.36	28.6	0.1						34.2	34.3
1.18									
600 μm	15.8				1.5			21.3	20.3
300	9.2				1.5	4.0		14.7	14.0
150	1.2				1.3	3.9		6.4	6.1
75	0.5				1.1	3.5		5.1	5.1

#### 4. 骨材の密度による配合率の補正

[illegible]

# ホットビンの粒径加積曲線図

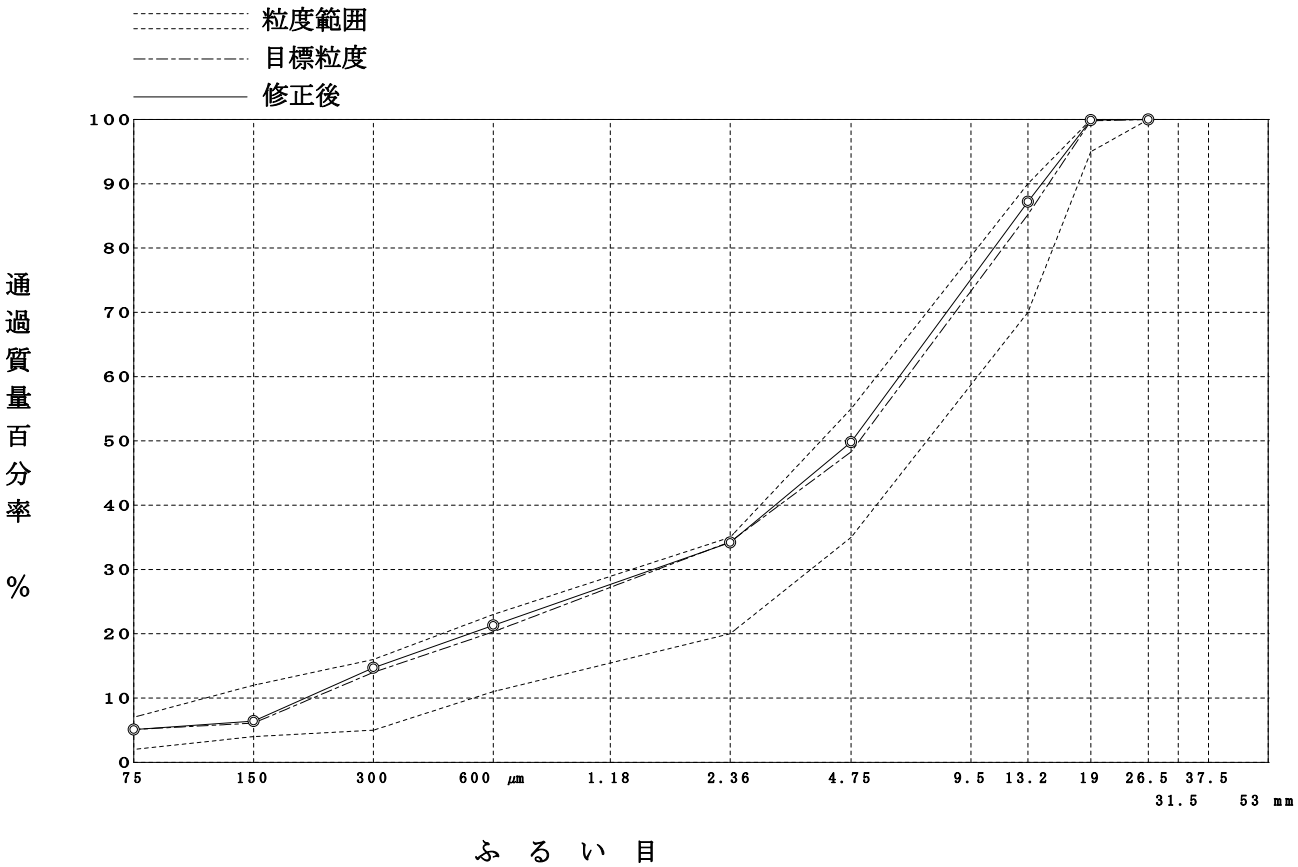
目 的 配 合 設 計 ( 現 場 )  
混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト)

試験年月日 2025年 2月14日  
試 験 者 大西 康夫

## 5. 合成粒度

ふるい目	合 成 粒 度		目 標 粒 度	粒 度 範 囲
	作 図 法	修 正 後		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5	100.0	100.0	100.0	100
19	99.9	99.9	99.8	95 ~ 100
13.2	83.7	87.2	85.2	70 ~ 90
9.5				
4.75	49.6	49.8	48.3	35 ~ 55
2.36	33.3	34.2	34.3	20 ~ 35
1.18				
600 μm	21.9	21.3	20.3	11 ~ 23
300	16.1	14.7	14.0	5 ~ 16
150	8.6	6.4	6.1	4 ~ 12
75	7.1	5.1	5.1	2 ~ 7

## 6. 粒径加積曲線図





マ   ー   シ   ャ   ル   安   定   度   試   験

目 的 配 合 設 計 ( 現 場 )

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトII型(ECOフォームト<sup>®</sup>)

試 験 者 大西 康夫

アスファルトの種類 ポリマー改質アスファルトⅡ型 アスファルトの密度 (A) 1.034 アスファルトの温度 180 ℃ 骨材の温度 200 ℃

突 固 め 温 度      160      ℃      突 固 め 回 数      50      回      力 計 の 係 数 (B)      0.1187

[illegible]

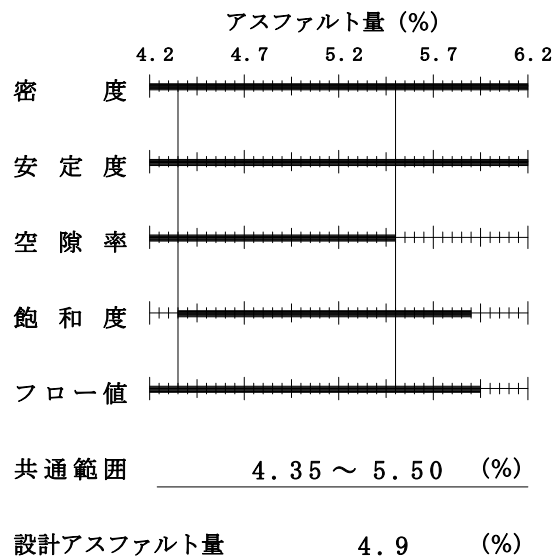
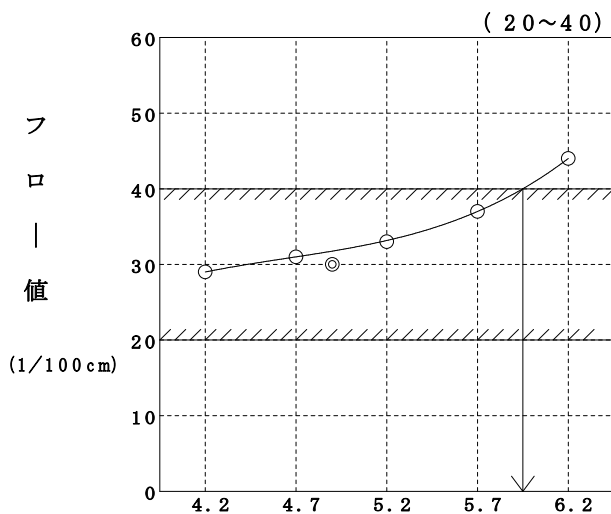
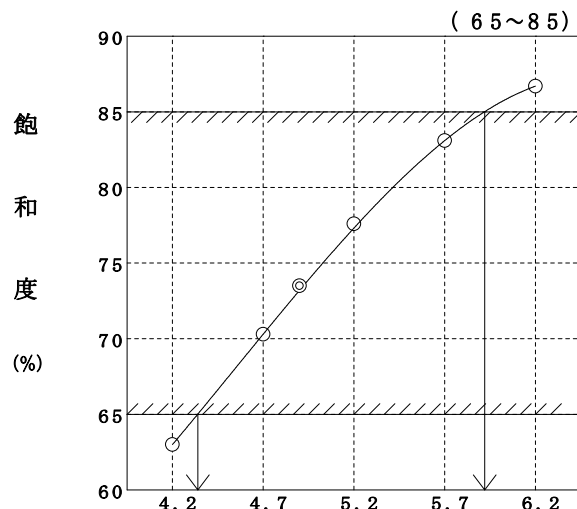
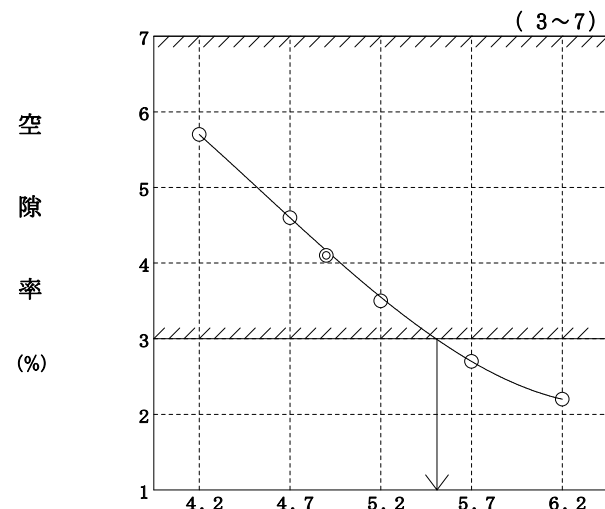
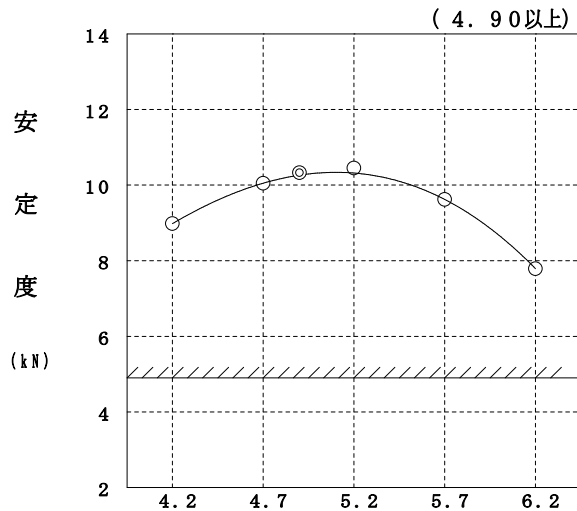
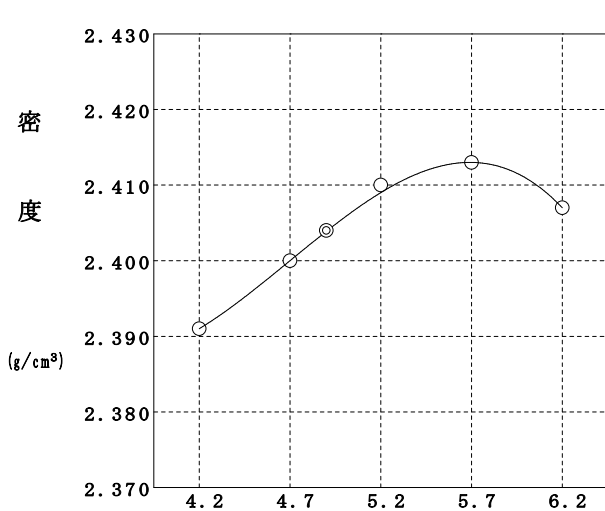
# マ ー シ ャ ル 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計 ( 現 場 )

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトII型(ECOフォームト)

試験者 大西 康夫



# 現場 マーシャル安定度試験（中温化）

目 的 配 合 設 計 （現場 中温化）

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20) 改質アスファルトⅡ型(ECOフォーマット)

試験者 大西 康夫

アスファルトの種類 ポリマー改質アスファルトⅡ型

アスファルトの密度 (A) 1.034 アスファルトの温度 180℃

骨材の温度 200℃

突固め温度 —℃

突固め回数 50回

力計の係数 (B) 0.1187kN

試験条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
		突固め温度(℃)	供試体平均厚(cm)	空中質量(g)	水中質量(g)	表乾質量(g)	容積(cc)	密度(理論)	かさ論	ア容スファルト積(%)	空隙率(%)	骨材間隙率(%)	飽和度(%)	力計の読み	安定度(kN)	フロー値 $1/100\text{cm}$	安定度/フロー(kN/m)
							⑤-④	③/⑥		①×⑦(A)		⑨+⑩	⑫/⑬×100		(B)×⑭		
標準	1		6.39	1239.6	729.1	1240.7	511.6	2.423						90	10.68	33	
	2	160	6.41	1240.0	727.2	1241.3	514.1	2.412						89	10.56	31	
	3		6.43	1237.7	725.5	1238.9	513.4	2.411						88	10.45	33	
	As量	4.9															
	平均							2.415	2.508	11.4	3.7	15.1	75.5		10.56	32	3300
標準	4		6.40	1236.3	726.8	1237.5	510.7	2.421						85	10.09	30	
	5	150	6.40	1240.0	724.1	1241.2	517.1	2.398						90	10.68	30	
	6		6.43	1239.6	726.9	1240.8	513.9	2.412						88	10.45	33	
	As量	4.9															
	平均							2.410	2.508	11.4	3.9	15.3	74.5		10.41	31	3358
標準	7		6.28	1237.3	724.7	1238.5	513.8	2.408						85	10.09	32	
	8	140	6.35	1235.6	721.1	1236.8	515.7	2.396						90	10.68	28	
	9		6.25	1238.6	726.1	1239.8	513.7	2.411						86	10.21	30	
	As量	4.9															
	平均							2.405	2.508	11.4	4.1	15.5	73.5		10.33	30	3443
標準	10		6.30	1236.6	720.5	1237.9	517.4	2.390						84	9.97	28	
	11	130	6.28	1239.5	725.4	1240.8	515.4	2.405						80	9.50	31	
	12		6.41	1238.5	720.0	1239.7	519.7	2.383						84	9.97	31	
	As量	4.9															
	平均							2.393	2.508	11.3	4.6	15.9	71.1		9.81	30	3270
	平均																

$$\textcircled{10} = (1 - \textcircled{7} / \textcircled{8}) \times 100$$

現場 混合物の突固め温度下限値の確認

目 的 配 合 設 計 (現場 中温化)

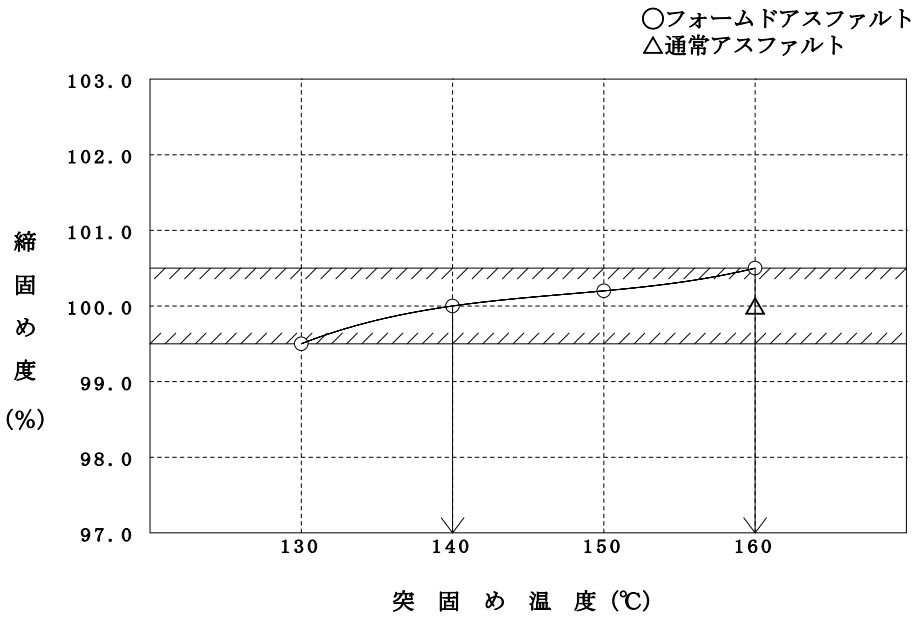
試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト)

試 験 者 大西 康夫

フォームドアスファルト使用時の混合物にて、突固め温度を変化させた供試体密度を測定し、  
締固め度から突固め温度下限値を決定するとともに、混合物性状確認を行う。  
締固め度は、フォームドアスファルト未使用の通常アスファルト時に決定した突固め温度で  
作製した供試体の密度を基準密度とする。

項目				理論密度 (g/cm³)	密度 (g/cm³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)	締固め度 (%)
中温化	突固め温度	As量	規格	—	—	3～7	65～85	4.90以上	20～40	—
未使用	160℃	4.9%		2.508	2.404	4.1	73.5	10.33	30	100.0
使用	160℃			2.508	2.415	3.7	75.5	10.56	32	100.5
使用	150℃			2.508	2.410	3.9	74.5	10.41	31	100.2
使用	140℃			2.508	2.405	4.1	73.5	10.33	30	100.0
使用	130℃			2.508	2.393	4.6	71.1	9.81	30	99.5



グラフより、  
締固め度100.0%が得られる突固め温度は140℃となった。  
締固め度99.5%～100.5%が得られる突固め温度は130℃～160℃となった。



現場 突固め下限温度でのマーシャル安定度試験

目 的 配 合 設 計 (現場 突固め下限温度) 試験年月日 2025年 2月14日  
混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォーマット) 試験者 大西 康夫

アスファルトの種類 ポリマー改質アスファルトⅡ型 アスファルトの密度 (A) 1.034 アスファルトの温度 160℃  
骨材の温度 180℃ 突固め温度 140℃ 突固め回数 50回 力計の係数 (B) 0.1187kN

試験 条件	供試体 番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
		ア ス フ ア ル ト 量 (%)	供 試 体 平 均 厚 (cm)	空 中 質 量 (g)	水 中 質 量 (g)	表 乾 質 量 (g)	容 積 (cc)	密 度 か さ (g/cm³)	理 論 (g/cm³)	ア 容 ス フ ア ル ト 積 率 (%)	空 隙 率 (%)	骨 材 間 隙 率 (%)	飽 和 度 (%)	安 定 度 力 計 の 読 み 取 り (kN)	安 定 度 係 数 (kN)	フ ロ ー 値 1/100 cm	安 定 度 フ ロ ー 値 (kN/m)
							⑤-④	③/⑥		①×⑦ (A)		⑨+⑩	⑪/⑫×100		(B)×⑬		
標準	1		6.31	1237.7	723.4	1238.9	515.5	2.401						85	10.09	31	
	2	4.9	6.31	1237.4	724.1	1238.6	514.5	2.405						90	10.68	32	
	3		6.40	1235.8	722.4	1237.1	514.7	2.401						87	10.33	30	
	平均							2.402	2.508	11.4	4.2	15.6	73.1		10.37	31	3345
	平均																
	平均																
	平均																

⑩ = (1 - ⑦/⑧) × 100

現場配合の決定

目 的 配 合 設 計

試験年月日 2025年 2月14日

混合物の種類 粗粒度アスコン(20)改質アスファルトⅡ型(ECOフォームト<sup>®</sup>)

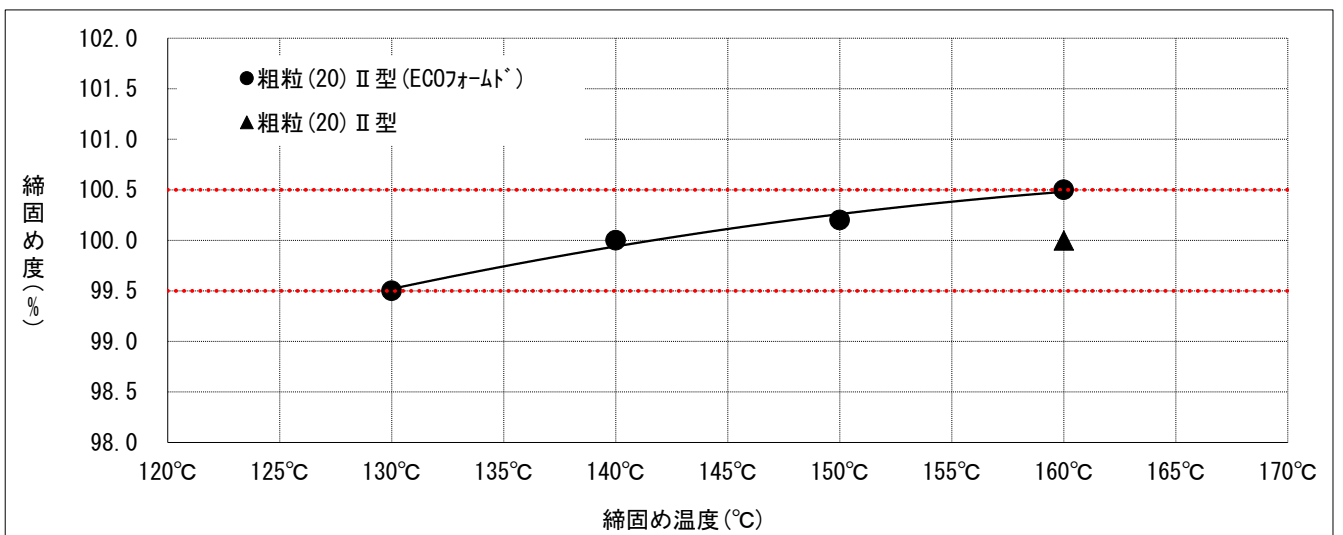
試 験 者 大西 康夫

1バッチ 1000 kg						
	骨 材 配 合 比(%)	設計アスファルト量 (%)	プラント配合比(%)	1バッチ質量 (kg)	骨材累加質量 (kg)	
1      ビ      ン	30.0		28.5	285	285	
2      ビ      ン	17.0		16.2	162	447	
3      ビ      ン	33.5		31.9	319	766	
4      ビ      ン	14.0		13.3	133	899	
回 収   ダ   ス   ト	1.5		1.4	14	14	
石                      粉	4.0		3.8	38	38	
ア   ス   フ   ェ   ル   ト		4.9	4.9	49	49	
合   計	100.0		100.0	1000	1000	

## フォームド混合物の温度管理目標値一覧

### 混合物の締固め特性

項目	規格値	混合物の種類					
		粗粒 (20) II 型	粗粒 (20) II 型 (EC07フォームト <sup>®</sup> )				
締固め温度	℃	－	160℃	160℃	150℃	140℃	130℃
密度	g/cm <sup>3</sup>	－	2. 404	2. 415	2. 410	2. 405	2. 393
締固め度	%	－	100. 0	100. 5	100. 2	100. 0	99. 5
空隙	%	3～7	4. 1	3. 7	3. 9	4. 1	4. 6
安定度	kN	4. 90以上	10. 33	10. 56	10. 41	10. 33	9. 81
フロー	1/100cm	20～40	30	32	31	30	30



### 温度管理目標値

	低 減 温 度	℃	0	10	20	30
	出 荷 温 度	℃	180±10	170±10	160±10	150±10
夏季	敷 均 温 度	℃	160以上	150以上	140以上	130以上
	初期転圧温度	℃	160±10	150±10	140±10	130±10
冬季	出 荷 温 度	℃	180±10	170±10	160±10	150±10
	敷 均 温 度	℃	160以上	150以上	140以上	130以上
	初期転圧温度	℃	160±10	150±10	140±10	130±10

※上記の温度管理目標値につきましては、当ブランドの推奨する温度であり、規格値ではありませんのでご注意ください。  
 ※現場条件（現場までの距離・施工方法・気象条件）等が異なるため、温度範囲につきましては、所定の締固め度が得られる範囲内で、各現場毎に検討して下さい。

舗装試験法便覧				ホイールトラッキング試験				報告用紙			
調査名・目的				測定年月日				2025 年 2 月 14 日			
粗粒度アスコン(20)改質Ⅱ型 混合物の種類 (EC07フォーム)											
バインダー量				改質AsⅡ型:		4.9%		試験者		尾田 崇馬	
走行方式				クランク式・チェーン式		タイヤゴム硬度		78±2			
載荷荷重				686N		載荷方法		垂直式・空気圧式・その他			
供試体の種類				現場切取・現場作製・室内作製		室内養生		12時間			
供試体の寸法				長さ300 幅300 厚さ50 (mm)		走行回数		(A) 42回/分			
試験温度				60℃ 養生時間		6時間		試験時間		60分 (B) 基準密度 2.404 g/cm <sup>3</sup>	
供試体番号				1		2		3		平均	
供試体作製	① 供試体質量 (g)					10821		10824		10818	
	② 水中質量 (g)					—		—		—	
	③ 供試体体積 (cm <sup>3</sup> )					4500		4500		4500	
	④ 供試体密度 (g/cm <sup>3</sup> )			①/③		2.405		2.405		2.404	
	⑤ 締固め度 (%)			④/(B)*100		100.0		100.0		100.0	
ホイールトラッキング試験	走行時間 (分)	0	変形量 (mm)	⑥ d 0							
		5		⑦ d 5							
		10		⑧ d 10							
		15		⑨ d 15							
		30		⑩ d 30							
		45		⑪ d 45	1.66	1.40	1.65				
		60		⑫ d 60	1.86	1.60	1.85				
	⑬ 変形量の差 (mm)			⑫-⑪		0.20		0.20		⑭ 0.20	
	⑮ D S (回/mm)			(A)*15/⑬		3150		3150			
	⑯ 平均 D S (回/mm)			(A)*15/⑭						⑰ 3150	
	⑱ 平均値との差の平方			(⑰-⑮) <sup>2</sup>		0		0		0	
	⑲ 標準偏差			$\sqrt{(\sum ⑱)/(n-1)}$		—		—		—	
	変動係数 (%)			⑲/⑰*100		—		—		—	
圧密変形量 d o (mm)			⑪*4-⑫*3		1.06		0.80		1.05		
時間—変形量曲線の形状				1 上凸型		2 直線型		3 変曲型			
備考											